

ニュースレター第 10 号 (2024 年 7 月)

SATREPS 牛肉プロジェクトの第 2 回合同調整委員会 (JCC) 開催 🌿🐮



**コロンビア国 : デジタルプラットフォームを活用したルーメン微生物フローラと草地管理の最適化による牛肉バリューチェーン創出プロジェクト**



7月31日、SATREPS 牛肉プロジェクトの第2回合同調整委員会

(JCC) がコロンビア農牧研究公社 (AGROSAVIA) トゥリパナ研究センターで開催されました。



JCC には、JICA コロンビア佐藤洋史支所長を始め、コロンビア農牧研究公社 Sergio Mejía トゥリパナ研究センター長、コロンビア畜産連盟 (FEDEGAN) Jaime Daza 事務局長、国際農業研究協議グループ・国際熱帯農業センター (CIAT) Luz Muñoz 代表が参列しました。



また、日本からは、名古屋大学、中部大学の教授や科学技術振興機構 (JST) の職員らが参加し、プロジェクトの各成果の進捗状況や今後のアクションプラン等が示され、ミニッツに署名されました ✍️。

日本からの来訪者は、トゥリパナ研究センター訪問中、JICA によってラボに整備された供与機材の視察を行いました。



また、SATREPS プロジェクトの研究活動が行われているモンテリア市サン・アントニートの肉牛生産農家 (グアダルーベ農場) を訪問し、土壌のミネラルのレベルを調べるサンプリングの様子等を見学しました。

その他にも、トゥリパナ研究センターの試験圃場で行われて輪換放牧 (8 牧区) による草地管理 🌿 の様子等も視察・訪問しました。



JICA は、これからもコロンビアの持続可能な畜産を推進していきます!! 🐮🌿

プロジェクト概要は、こちらの QR 字コードから



JICA コロンビア支所 Facebook



Follow us